

た

地理 B 問題

はじめに、これを読むこと。

(注意事項)

1. この問題用紙は 14 ページまである。ただし、ページ番号のない白紙はページ数に含まない。
2. これは、地理 B の問題である。解答用紙が出願時に選択した科目であるかどうか確認のうえ、解答すること。
3. 解答用紙の所定の欄に、必ず氏名を記入すること。
4. 解答用紙には受験番号が印刷されているので、受験番号が正しいかどうか受験票と照合し確認すること。
5. 解答はすべて「解答用紙」の解答欄に記入またはマークすること。解答欄以外のところには何も記入しないこと。
6. 解答は、必ず鉛筆又はシャープペンシル(いずれも HB・黒)で記入すること。
7. 訂正は消しゴムできれいに消し、消しきずを残さないこと。
8. 解答用紙は、絶対に汚したり折り曲げたりしないこと。
9. 文字は一点一画まで正確に書くこと。
10. 解答用紙は持ちかえらないこと。
11. この問題用紙は必ず持ちかえること。
12. 試験時間は 60 分である。
13. マークの記入例

良い例	悪い例
●	○ × ○

[I] 以下の問い合わせよ。

問 1 次の表1は、デジタルカメラ、自動車、銅地金それぞれの生産量について、世界全体に占める割合が上位となる4カ国とその割合を示したものである。以下の2つの設間に答えよ。ただし、銅地金の単位は重量で、デジタルカメラと自動車の単位は共に台数である。

(1) (ア)にあてはまる製品を、以下の選択肢から1つ選んでマークせよ。

A デジタルカメラ B 自動車 C 銅地金

(2) (エ)にあてはまる国名を、以下の選択肢から1つ選んでマークせよ。

A 日本 B 韓国 C オーストラリア

表1

()内は%

	(ア)	(イ)	(ウ)
第1位	中国 (23.0)	中国 (28.7)	中国 (71.7)
第2位	アメリカ合衆国 (10.8)	チリ (14.3)	(エ) (14.6)
第3位	日本 (10.5)	アメリカ合衆国 (4.9)	タイ (5.6)
第4位	ドイツ (7.9)	ロシア (4.4)	インドネシア (3.4)

統計年次は、銅地金は2012年、デジタルカメラと自動車は2011年。

出所：帝国書院編集部編『地理統計2014年版』により作成。

問 2 以下の表2は、ドイツ、イギリス、オランダの3カ国について、それぞれの国の工業生産額の内訳を示したものである。表中の(ア)の国名を、以下の選択肢から1つ選んでマークせよ。

A ドイツ

B イギリス

C オランダ

表2 (2008年、%)

	(ア)	(イ)	(ウ)
食品	17.5	10.3	20.5
繊維	1.6	1.2	—
化学	24.4	19.8	20.8
窯業	2.7	2.4	2.5
金属	10.0	13.7	10.2
一般機械	7.8	13.8	8.3
電気機械	7.6	11.7	5.4
輸送機械	14.4	20.1	6.7
その他	14.0	7.0	25.6
合計	100.0	100.0	100.0

出所：帝国書院編集部編『地理統計2014年版』により作成。

問 3 次の表3は、鉄鉱石の生産量(単位:t)と輸出額(単位:US\$)の上位3カ国の国名と、それぞれの世界全体に占める割合を示したものである。表中の(ア)と(イ)の国名を、以下の選択肢から1つずつ選んでマークせよ。

A オーストラリア

B 中 国

C インド

D 南アフリカ共和国

E インドネシア

F ロシア

表3 ()内は、%

	生産量 (ア)	輸出額 (イ)
第1位	(29.6)	(42.7)
第2位	(19.9)	ブラジル (27.9)
第3位	ブラジル (17.8)	(ウ) (5.9)

統計年次は、生産量は2011年、輸出額は2010年。

出所：帝国書院編集部編『地理統計2014年版』により作成。

問 4 以下の表4は、アジア諸国10カ国の、輸出総額(単位:US\$)における「食料品」、「原・燃料」および「製品」のそれぞれの国における割合と、輸出品の上位2品目とその割合を示したものである。なお、10カ国とは、日本、インド、シンガポール、サウジアラビア、韓国、イスラエル、インドネシア、バーレーン、バングラデシュ、そしてタイである。このうち、(ア)、(イ)、(ウ)、(エ)、(オ)の5カ国の国名を、以下の選択肢から1つずつ選んでマークせよ。

- | | | |
|----------|-----------|---------|
| A シンガポール | B サウジアラビア | C イスラエル |
| D インドネシア | E バングラデシュ | F タイ |

表4

数値は%

	食料品	原・燃料	製品	輸出品の上位2品目
(ア)	3.1	3.4	93.3	ダイヤモンド(27.7), 機械類(21.6)
日本	0.6	3.3	90.8	一般機械(18.3), 電気機械(17.9)
(イ)	6.5	5.1	88.4	衣類(71.5), 繊維品(7.5)
韓国	1.1	11.9	86.4	機械類(32.6), 自動車(12.7)
(ウ)	13.1	12.4	71.6	機械類(28.8), 自動車(10.5)
(エ)	0.9	87.3	11.6	原油(78.1), 石油製品(6.3)
インド	9.7	25.7	63.7	石油製品(18.2), ダイヤモンド(7.7)
(オ)	6.1	54.7	38.1	石炭(13.8), パーム油(9.3)
バーレーン	1.9	79.5	18.5	石油製品(71.7), アルミニウム(9.8)
(カ)	2.1	19.2	69.9	機械類(41.7), 石油製品(17.9)

統計年次は、バーレーンは2010年、バングラデシュは2007年、その他は2012年。
出所：帝国書院編集部編『地理統計2014年版』により作成。

[II] 日本および世界の農林水産業に関する以下の問い合わせに答えよ。

問 1 以下の表1は、いくつかの国(アメリカ合衆国、インド、タイ、日本)の漁業生産量(養殖業は含まない)と養殖業生産量を示したものである。表中の(ア)、(イ)に入る国名として適切なものを以下の選択肢から1つずつ選んでマークせよ。

A アメリカ合衆国

B インド

C タイ

D 日本

表1

	漁業生産量(1,000 t)		養殖業生産量(1,000 t)		
	海面	内水面	海水域	淡水域	汽水域
(ア)	3,815	34	867	39	—
(イ)	5,141	22	156	241	—
(ウ)	3,241	1,061	19	4,440	119
(エ)	1,634	229	135	339	534

統計年次は2011年。

出所：矢野恒太記念会編『世界国勢図会 2013/14』により作成。

問 2 以下の表2は、いくつかの水産物について、日本の輸入先(国・地域)を金額が上位の順に示したものである。表中の(ア), (イ), (ウ), (エ)に入る国・地域名として、適切な組み合わせを以下の選択肢から1つ選んでマークせよ。

- | | |
|---------------|-------------|
| A (ア) ノルウェー | (イ) チリ |
| (ウ) オーストラリア | (エ) 中國 |
| B (ア) スウェーデン | (イ) ノルウェー |
| (ウ) チリ | (エ) 香港 |
| C (ア) ノルウェー | (イ) チリ |
| (ウ) アメリカ合衆国 | (エ) 中國 |
| D (ア) アメリカ合衆国 | (イ) ノルウェー |
| (ウ) チリ | (エ) オーストラリア |

表2

	第1位	第2位	第3位	第4位
ししゃも	(ア)	アイスランド	カナダ	デンマーク
さけ・ます	(イ)	(ア)	ロシア	(ウ)
魚粉	ペルー	エクアドル	(イ)	メキシコ
うなぎ(活鰻)	(エ)	台湾	フランス	カナダ
マグロ類	台湾	韓国	(エ)	インドネシア
かに	ロシア	カナダ	(ウ)	(エ)

統計年次は2013年。

出所:『財務省貿易統計(輸入)』により作成。

問 3 以下の表 3 は、いくつかの国(アメリカ合衆国、インド、ブラジル、日本)の森林面積と木材伐採高について示したものである。表中の(ア)、(イ)に入る国名として適切なものを以下の選択肢から 1 つずつ選んでマークせよ。

A アメリカ合衆国

B インド

C ブラジル

D 日 本

表 3

	森林面積 (1,000 ha)	対国土面積比 (%)	森林伐採高 (1,000 m ³)	うち用材* (1,000 m ³)
(ア)	68,579	20.9	331,969	23,192
(イ)	304,405	31.0	324,433	283,996
(ウ)	24,988	66.1	18,374	18,290
(エ)	517,328	60.8	284,019	139,969

*用材とは製材品や合板、パルプ、チップ等に用いられる木材である。

統計年次は 2011 年。

出所：矢野恒太記念会編『世界国勢図会 2013/14』により作成。

問 4 以下の表4は、いくつかの国(アメリカ合衆国、イタリア、インド、ロシア)の小麦と米の生産量と単位面積あたり収量を示したものである。表中の(A)、(イ)に入る国名として適切なものを以下の選択肢から1つずつ選んでマークせよ。

A アメリカ合衆国

B イタリア

C インド

D ロシア

表4

	小麦		米	
	生産量 (1,000 t)	単位面積当たり収量 (kg/ha)	生産量 (1,000 t)	単位面積あたり収量 (kg/ha)
(ア)	6,622	3,837	1,490	6,045
(イ)	54,413	2,942	8,392	7,921
(ウ)	86,874	2,989	155,700	3,531
(エ)	56,240	2,265	1,056	5,095

統計年次は2011年。

出所：矢野恒太記念会編『世界国勢図会 2013/14』により作成。

問 5 以下の表 5 は、各地域における肉類生産量を示したものである。表中の(ア)から(ウ)に入る肉類の組み合わせとして、適切なものを以下の選択肢から 1 つ選んでマークせよ。

- | | | | | | |
|-------|------|-----|------|-----|------|
| A (ア) | 牛・水牛 | (イ) | 豚 | (ウ) | 家 禽 |
| B (ア) | 豚 | (イ) | 家 禽 | (ウ) | 牛・水牛 |
| C (ア) | 家 禽 | (イ) | 豚 | (ウ) | 牛・水牛 |
| D (ア) | 家 禽 | (イ) | 牛・水牛 | (ウ) | 豚 |

表 5
(単位 1,000 t)

	(ア)	(イ)	(ウ)	羊・ヤギ
アフリカ	6,684	1,239	4,769	2,872
ラテンアメリカ・カリブ諸国	17,386	6,553	21,310	438
北アメリカ	13,318	12,112	20,800	92
アジア	16,623	62,054	34,858	7,716
ヨーロッパ	11,001	26,939	16,222	1,287
オセアニア	2,764	474	1,092	1,053
世界全体	67,776	109,370	99,050	13,459

統計年次は 2010 年。

各地域の合計値と世界全体の数値は一致しない場合がある。

出所 : FAO, *Statistical Year Book 2013* により作成。

問 6 日本および世界の水産業に関する以下の文章のうち、正しいものを 1 つ選んでマークせよ。

- A 日本の水産物の自給率は、遠洋、沖合漁業の漁獲量の減少により、1960 年代以降、下落しつづけている。
- B 北東大西洋には、氷河が運んだ堆積物で形成されたドッガーバンクをはじめとした浅瀬があり、タラやカレイの好漁場となっている。
- C オーストラリアや地中海沿岸では、天然クロマグロの幼魚をとらえ、いけすで育てて畜養する、いわゆる栽培漁業が盛んになっている。
- D エルニーニョ現象が起きると湧昇流の発生が強まり、プランクトンが少なくなるため、南東太平洋での漁獲量が減少する可能性がある。

問 7 日本および世界の林業に関する以下の文章のうち、正しいものを1つ選んでマークせよ。

- A かつては90%を超えていた日本の木材自給率(用材)は、2002年に約18%まで下落したが、その後は回復傾向にある。
- B ドイツのシュヴァルツヴァルトをはじめとして、ヨーロッパには豊富な針葉樹の天然林があり、ヨーロッパの林業を支えている。
- C 国際ルール上、人の手により間伐が行われているような森林は、二酸化炭素吸収源として認められない。
- D 2000年以降、木材(製材)の世界最大の輸出国はアメリカ合衆国であり、世界最大の輸入国は中国である。

[Ⅲ] 社会人口統計に関する以下の問い合わせに答えよ。

問 1 次の表1は、いくつかの都道府県を選んで、少子高齢化に関わる最近の統計を示したものである。(イ), (ウ), (エ)に該当する都道府県の名称を、以下の選択肢から1つずつ選んでマークせよ。

A 山形県

B 東京都

C 奈良県

D 鹿児島県

E 沖縄県

表1

	合計特殊出生率	30~44歳女性労働力率(%)	65歳以上高齢者と子との同居率(%)	0~5歳人口10万人当たり保育所数
(ア)	1.12	70.1	33.4	279
(イ)	1.29	63.1	39.4	249
高知県	1.42	80.3	35.3	749
(ウ)	1.48	81.6	65.2	416
福井県	1.61	80.4	56.8	597
(エ)	1.62	72.6	23.8	488

統計年次は2010年。

出所：国立社会保障・人口問題研究所『人口統計資料集』により作成。

問 2

(1) 次の表2は、発展途上国のデータを用いて、世界のいくつかの地域における最近の社会人口統計を示したものである。(ア), (イ), (オ)に該当する地域の名称を、以下の選択肢から1つずつ選んでマークせよ。

A 東アジアと太平洋諸国

B 南アジア

C 中東と北アフリカ

D 中東欧と独立国家共同体

E ラテンアメリカとカリブ諸国

表2

	合計特殊 出生率	乳児 死亡率(%)	成人男性の 識字率(%)	成人女性の 識字率(%)	都市人口の 割合(%)	人口 (1,000人)
サハラ以南のアフリカ	5.2	64	68	50	37	913,135
(ア)	2.9	24	86	72	60	425,055
(イ)	2.6	47	73	51	31	1,650,019
(ウ)	2.2	16	92	92	79	604,436
(エ)	1.8	17	96	92	51	2,074,608
(オ)	1.8	16	98	98	65	408,336

統計年次は、成人男女の識字率が2008～2012年、その他は2012年。

出所：国連児童基金『世界子供白書統計編』により作成。

(2) 次の図1と図2は、それぞれ、表2のデータを用いて、成人女性の識字率と合計特殊出生率ないし乳児死亡率との関係を散布図に示したものである。これらの図には、識字率が上昇すると出生率と乳児死亡率が低下する傾向が表れている。その理由として、どのようなことが考えられるか、50字以内で述べよ。

図1

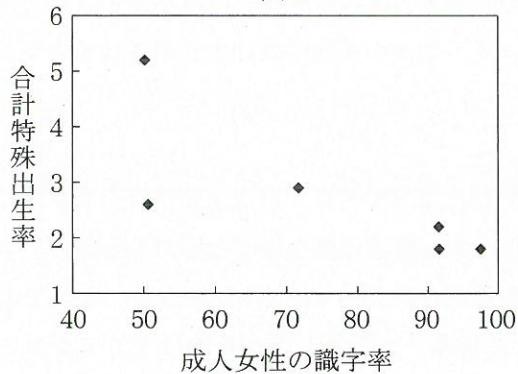
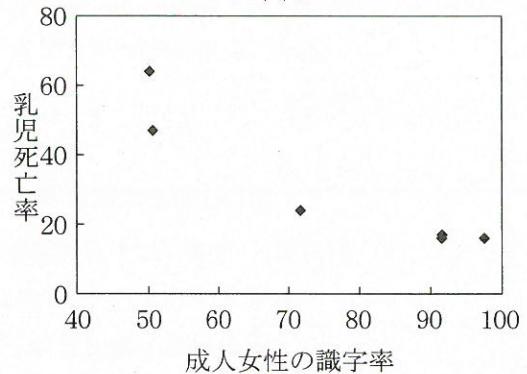


図2



[IV] 以下の(ア)～(オ)の各文は、それぞれアフリカ諸国についての説明である。各文章を読み、以下の問い合わせに答えよ。

- (ア) この国の大半は砂漠ないし乾燥した平原で占められているが、北部には新期造山帶である 1 山脈があり、沿岸部にかけてはオリーブ、ナツメヤシ等の農業が行われている。天然資源としては世界有数の天然ガス、原油等に恵まれている。旧宗主国はフランスで広くフランス語が使用されてはいるが、公用語はアラビア語である。国民の多数が信仰する宗教はイスラム教である。
- (イ) この国の海岸部は高温多湿の熱帯性気候である。旧宗主国フランスからの独立後、「イボワールの奇跡」とよばれる経済成長を遂げた国であるが、アフリカのモノカルチャー経済の典型的な特徴を残す国でもあり、なかでも 2 の生産・輸出量はともに世界一である。現在首都はヤムスクロに移転しているが、実質的な首都機能は最大都市アビジャンに残されている。
- (ウ) この国的人口は約1億7千万人であり、アフリカ諸国において最も多い。また、居住する民族・部族数も250以上あり、かつては民族紛争が深刻化した。とりわけ、ニジェール川流域に居住するキリスト教系の 3 族とハウサ・ヨルバ族との紛争はビアフラ戦争へと激化し、国の経済発展を停滞させた。現在、民族対立緩和政策の一環として州の細分化がすすめられ、首都もラゴスからアブジャへ遷都している。この国はアフリカ有数の産油国でもあり、OPECに加盟している。
- (エ) この国の大半は標高1100～1800mの高原であり、高原サバナ地帯となつていて、かつてヨーロッパ人が入植した地域であるホワイト・ハイランドと呼ばれる高原は、温暖な気候と肥沃な土壤に恵まれ、コーヒー、茶等のプランテーション農業が発達した。またこの国は、土壤の浸食と砂漠化を防止する植林活動をはじめ農村女性の社会参加運動をアフリカ各地に広める等の業績により、ノーベル平和賞を受賞することとなった 4 の出身国である。

(オ) この国の南部には、5 とよばれる同国経済を支えた重要な資源産出地帯がある。旧宗主国はベルギーであり公用語はフランス語である。独立後は独裁政権が続いたが、その後政権交代を巡る内戦が多発し、国名変更が繰り返された。また、周辺諸国からの軍事介入を伴う国際紛争が継続し、多くの難民を出してきた国でもある。

問 1 1 に最も適切な名称を以下の選択肢から一つ選んで、その記号をマークせよ。

- A ドラケンスバーグ B アタコラ
C アトラス D エミクーシ

問 2 2 に最も適切なものを以下の選択肢から一つ選んで、その記号をマークせよ。

- A カカオ B 小麦 C キャッサバ D バナナ

問 3 3 に最も適切な名称を以下の選択肢から一つ選んで、その記号をマークせよ。

- A フツ B ツチ C イボ D ヌア

問 4 4 に最も適切な人名を以下の選択肢から一つ選んで、その記号をマークせよ。

- A ウォーレ・ショインカ B ナギーブ・マフフーズ
C キヤサリン・ヌデレバ D ワンガリ・マータイ

問 5 5 に最も適切なものを以下の選択肢から一つ選んでその記号をマークせよ。

- A コットンベルト B カッパーベルト
C ブラックベルト D ゴールドベルト

問 6 (ア)～(オ)に該当する国名を解答欄に記入せよ。